



NPO PTPL “ともいき” 便り No. 184

令和元年（2019年）12月7日発行

■大雪（だいせつ） 12月7日から12月21日までの節気

今年の早いもので、「師走」を迎えました。

「師走」という言葉を聞くと、子どものころうる覚えですが、先生が忙しく走り回る時期ということを知ったことがあります（?）、実際に担任の先生やほかの先生が忙しく、また慌ただしく走り回っていたという記憶はありません。

「ともいき暦」では、「師走」は以下のように解説しています。

旧暦の12月の異称ですが、今の新暦でも同じく12月に使われています。師走の師は僧のことで（12月は僧を迎えて、経を読んでもらう風があったので師がはせ走る「師馳月（しはせづき）」であり、これが略された）、この月になると僧もあちこちとせわしく走り回るころから出た言葉だと俗に言われています、また師は伊勢の御師（おんし）と呼ばれる下級神職のことで、この人たちが歳末に伊勢神宮の札を全国に配り歩いたころから出た言葉という説もあって、こちらの方が歳末のならわしを感じさせる言葉として季節感を濃く含んでいるように思われます。

なおまた、語義的な解釈として「為果つ月（しはつづき：一年の仕事の終りの月）」によるとされる説もあります。

ともいき暦：<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/2019/>

この時季は二十四節気では「大寒」にあたります。

文字通り、1年中で一番寒く各地の最低気温が記録されるころです。雪国の大雪注意報を気にしながらも、今日は冬、明日は春を思わせる小春日和の日もあり、冬と春が行きつ戻りつ、三寒四温の日々を繰り返しながら、本格的な寒さに突入です。

この節気の行事としては12月8日の「針供養」があります。この日は裁縫を休み、折れた針や古い針を豆腐やこんにゃくなどの柔らかいものに刺して神社

に収め供養すると同時に針仕事の上達を祈るとされていますが、今では、ほとんど一般の家庭では針仕事も少なくなり、針供養は洋裁学校など、洋・和裁関係者だけの行事となってしまった観があります。

今の家庭ではどのくらいの女性が針を使うことがあるのでしょうか？ 以外にも男性のほうがよく針を使っているのではないかと、思う風潮も感じられます。

12月12日は、「漢字の日」です。

この日には、毎年、清水寺「奥の院」舞台にて森貫主が「今年の漢字」を発表していることで国民の間で定着しています。

発表前に今年を感じ一文字でどんな年であったかを自分なりに考えるのも、自分の一年を振り返る意味でも楽しい試みであると思います。「楽」なのか「忍」なのか「明」なのか「暗」だったのか、皆さんも一年を一文字で振り返ってみてはいかがでしょうか。

今年は、どんな字が発表されるのでしょうか？

今年は台風による甚大な被害が続きました。令和という新しい時代の幕開けにはふさわしくない悲しい出来事で多くの尊い命が奪われました。森管主はこの立った一文字に今年一年は明るかったのか、暗かったのか、そして来年はどんな希望満ちあふれた年になるのか、注目しています。

佐藤 誠 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局)

■ともいき・ともうみ・ともさち、そして和。それは日本的なるもの「ジャパネスク」

●秋から冬への季節の「うつろい」

北国の平地からも雪の知らせが届く季節になりました。

高地ではモミジ・カエデやイチョウの紅葉、黄葉も進んでいますが、平地ではもう一息。

東京都心でも外苑や外苑西通りの黄葉はこれからという時季です。

秋から冬への季節の「うつろい」が強く感じられる今日この頃、十分に堪能しましょう。

今年は自然災害が多く、それも甚大でした。「持ちつ、持たれつ」「お互いさ

ま」の精神で頑張りましょう！！

●個人会員のFさんよりのお便り。

「ジャパネスク」のサイトの「ジャパネスクとは」という文章を何回となく読みました。全く同感です。世界が混沌としている現在だからこそ、ジャパネスクの価値観、精神性、世界観がなおさら生きてくるのだと思います。

「日本ブーム」は、いままで海外の国から他力で起こってきています。今こそ、

自信と信念をもって自力でジャパネスクを世界に訴求していく機会だと思います。

「もっと知りたい、これが日本、これも日本。」という言葉大好きになりました。

日本 2019 ジャパネスク

日本の歴史を学ぼう。

「もっと知りたい。これが日本、これも日本。」

勝田 祥三 (NPOPTPL 理事長)

■事務局便り

いまや東京の冬の風物詩になっている、神宮外苑のイチョウ並木の黄葉。青山通りから明治神宮外苑まで続く、有名な並木道。146本のイチョウが植えられ、秋には黄金色のトンネルとなり美しい姿を現し、多くの人々を楽しませてくれています。そろそろこの黄葉も終わりとなり、裸木となったイチョウの木々が本格的な冬の到来を告げています。

●日本というものを基盤において活動する NPO PTPL が企画制作運営するサイト・FB をご覧ください。

「NPO PTPL 公式ホームページ」 : <http://www.plantatree.gr.jp/>

「ジャパネスク」 : <http://www.japanesque.tokyo/>

「ともいき暦」 : <http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/>

「タピラス」 : <http://www.tapirus.tv/>

「ともいき ぐらし」 : <https://www.facebook.com/tomoikigurashi>

「おらが富士 計画 ふるさと富士山探し」

<https://www.facebook.com/oragafuji/>

「不思議・驚き・魅力のジャパネスク」

<https://www.facebook.com/japanesque.tokyo/>

●会員募集のご案内

NPO 活動（ジャパネスク運動）を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPL では、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。お力添えのほど、どうぞよろしく申し上げます。

詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAX にてお尋ねください。

NPO PLANT A TREE PALNT LOVE 事務局

〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-7-11 東都ビル 201 号

電話 : 03-6432-5911 FAX : 03-6432-5912 Email : info@ptpl.or.jp